

エプソンの 電子黒板機能搭載プロジェクター

GIGAスクール構想 1人1台端末環境の授業でも
端末画面を大画面でしっかり共有できる!

NEW



電子ペンA、B(各1本)標準同梱

湾曲した黒板にも対応/指でタッチ操作できる※1

インタラクティブ(電子黒板)機能搭載

EB-735Fi/EB-725Wi



型番	EB-735Fi	EB-725Wi
明るさ	3600lm	4000lm
スクリーン解像度	Full HD	WXGA
重量	約5.8kg	

※1:湾曲補正使用時は指でタッチ操作はできません。※2:3年または20,000時間のどちらか早い方となります。

教室サイズにあった大型提示装置を設置していますか?

学びの平等性を確保するなら

80型以上の大型提示装置
を推奨します。

実際の小学校で6年生(66名)に、60型・80型のサイズで表示された
スライドの書き取りを実施し、見え方の検証をしました!

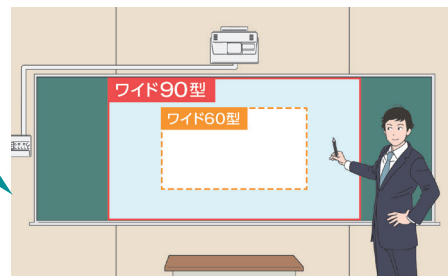
書き取りの正答率	
60型	80型
71%	82%

60型と比較して80型の
方が**約11%**書き取りの
正答率が上がりました。*

手軽に大画面

投写面を選ばず、最大約ワイド90型※1の大画面で
投写できます。投写内容を教室後方の子どもたち
にも鮮明に見せることができます。

ワイド60型の
テレビと比べて
面積比は
約**2.2倍**



※1:高さ1200mmの黒板に投写した場合、最大約ワイド90型まで投写できます。
プロジェクターの投写最大画面サイズは100型です。

エプソンの電子黒板機能搭載プロジェクターだからここまでできる

ついに黒板全面への投写が可能に! プロジェクターだから、黒板上で板書と併用できる!

16:6の超ワイドなディスプレイ (注)EB-725Wiは非対応となります

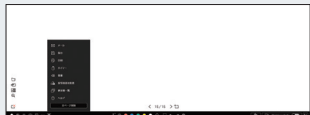
拡張ディスプレイ



例えば...

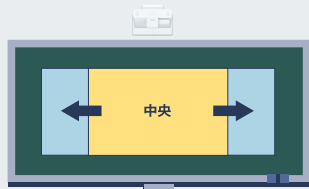
16:6の超ワイドなコンテンツを表示
投写画面への書き込み

PCレスで超ワイドなホワイトボードにも!



画面スライド

授業スタイルによって
投写面を選べます。



例えば...

- 動画や画像を集中して
視聴させるために、中心に投写
- 右から板書する国語の
授業では左に投写
- 左から板書する英語の
授業では右に投写

画面を2つ並べて投写



例えば...

- 書画カメラ画像を
ホワイトボードで説明
- プログラミングのコードと
実際の動きの比較

*:16:6のアスペクト時の最大スクリーン解像度は1920X720となります。入力ソースによっては入力解像度を下まわる表示になる場合があります。

エプソンの電子黒板なら、3ステップでしっかり活用できます!

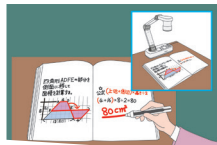
STEP 1 PCレスで、既存の教材活用

PCレス電子黒板機能

既存の教材を大きく映して、書き込むことから始められます。

パソコンを接続しなくても、書画カメラなどの映像の上へ書き込みができます。新たにデジタル教材を用意しなくても、既存の教材と組み合わせ、わかりやすい教材提示が可能です。

教科書・ノート・理科教具・立体物



さまざまな紙教材や子供たちのノートなどを書画カメラで投写。直接書き込みできない教材や立体物への書き込みが可能。

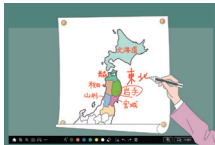
映像・写真



デジタルカメラやDVD/Blu-ray Disc™プレーヤーの映像の上にも書き込みが可能。

*デジタル顕微鏡なども接続できます。

掛図教材・模造紙教材



既存の教材に投写して、その上へ直接書き込みが可能。



教室の後方でもはっきり見える

黒板上で約2.2倍の大きさで見える
90型※の大画面
ワイド60型に比べて面積比は約2.2倍

※高さ120cmの黒板に投写した場合、最大約ワイド90型まで投写できます。プロジェクターの投写最大画面サイズは100型です。

学校にあるさまざまな機器と接続できます。



STEP 2 PCで、デジタル教科書・教材を活用

デジタル教材の操作

電子ペンで、マウス操作も書き込みもできる。

隠れたリンクやポップアップ表示が多いデジタル教材や教科書でも電子ペンを近づけるとリンクがひと目でわかるので、操作がスムーズに行えます。



クリックできない所
矢印

クリックできる所
指



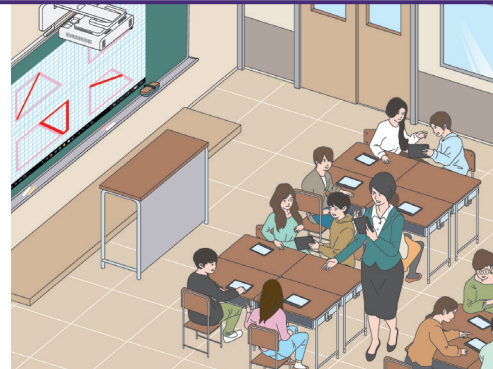
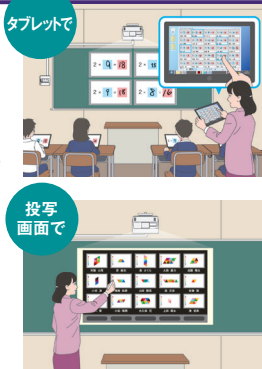
STEP 3 タブレット端末との連携活用

サムネイル表示

子供たちの学習の進捗状況が確認できる。

子供たちのタブレット端末の画面を、投写面上や先生のタブレット端末の画面上でサムネイル表示により、確認できます。

子供たちの様々な考えを確認、比較表示できることで、子供たちに新たな気づきを促す効果が期待できます。

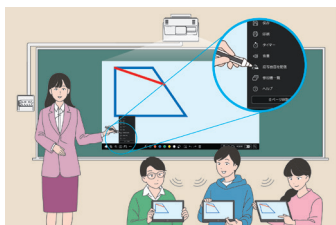


画面配信※1

電子黒板から画面送付もかんたん。

子供たちが持っているタブレット端末に、電子ペンのワンタッチ操作でかんたんに投写画面の配信ができます。教材など配信した画像は、ペンツールでの書き込みや保存が可能です。

※1:HDCPで保護されたコンテンツは配信できません。

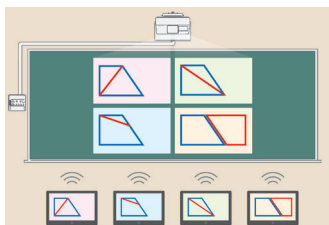


モデレーター機能

最大4画面の比較表示ができる。

先生用端末の画面上で任意の端末を選択し、最大4分割して投写することができるため、比較提示や発表に役立ちます。

*Windows®、OS X/macOSは付属のソフトウェア「EasyMP Multi PC Projection」での接続が必要です。またAndroid™、iOSは「Epson iProjection」での接続が必要です。



*本媒体上の他者商標の帰属先は、エプソンのホームページをご確認ください。

エプソン販売株式会社

(2020年11月4日現在)

製品の詳しい情報は、カタログまたはWebで!

エプソンのホームページ epson.jp

エプソン



お問い合わせ・ご相談は下記まで
入力できます。